

〇〇発 第123456号

年 月 日

窓空宛名

○○市長
○○ ○○

印

〈お問い合わせ先〉 〒000-0000
〇〇市〇〇町1丁目2番3号
国保課
電話 000-000-0000

滞納処分の停止取消通知書

年 月 日付けで滞納処分の執行を停止したあなたの滞納徴収金について、地方税法第15条の8第1項の規定により、その処分を取り消したので、同条第2項の規定により通知します。

記

[illegible]

規定の取
裁の処
4 係の
1 条に
9 求な
第1請
法審ま
税のき
地方で
、はとす
とえこま
内訴るに
以るすに
月め起れ
か求提と
3を）と
し消すこ
算取まい
起のりな
か分なき
か処とで
日の者が
翌の表と
の代こ
日すの
たき告
けま告
き被起
受が提
を長ば
知と市
通にけ
のてな
こすし
てと後
し求た
対請被
長審市
に査を
をに裁
は、以
とき限
と期か
の6求
あうの
服早に
不早く
いてか
つづ日
にい翌
分ちの
処ちの
のたる
こため
が限求
たるを
期を達
あす送

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

⑤ その個裁決を経ないことにつき正当な理由があるときは裁決を経ないでも処分の取消しの訴えを提起することができます。